平成27年度　目標管理シート （課別組織目標）

課かい名	博物館	課かい長名	福原　透

組織目標	①刺激的かつ魅力ある展示作品を観覧に供し、市民文化の創造に寄与します。 ②収蔵資料の保存と活用を図り、市内外に広く発信します。 ③施設の維持管理に努め、快適な生涯学習空間を来館者に提供します。

課重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等				変更内容	中間レビュー （10月1日時点）		目標の達成状況（3月末時点見込）		次年度に向けて（引継ぎ事項）	
	課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等		・上半期（4月～9月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（10月～3月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
博物館①	**平成27年度博物館特別展覧会事業（春・夏・秋・冬）** 教育部⑥	①具体的目標	①ユネスコ登録を目指す八代妙見祭への、市民のさらなる理解の一助とするため、祭礼に関する春季と夏季の特別展覧会を開催する。 目標入館者数 春季：3，500名　夏季：2，500名 ②市民の郷土理解と郷土愛の醸成、八代の歴史・文化を内外に広く発信するため、八代の歴史・文化に根ざした秋季と冬季の特別展覧会を開催する。 目標入館者数 秋季：3，500名　冬季：2，500名	① 〇春季特別展覧会 「豪華絢爛！長崎刺繍～くんちに息づく風流の心」 平成27年4月24日～6月7日 〇新市誕生10周年記念・夏季特別展覧会 「なるほど！妙見さん（仮称）」 平成27年7月17日～8月30日 ② 〇秋季特別展覧会 「交流する弥生人～小銅鐸と弥生時代のクニ・ムラ・やつしろ（仮称）」 平成27年10月23日～11月29日 〇冬季特別展覧会 「しみじみと八代焼～茶器と花器（仮称）」 平成28年2月12日～3月27日						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	①②魅力的な展示作品を集め、来館者の鑑賞に供する。 ②八代の歴史・文化について、新たな切り口を紹介する。 ①②有効かつ広範な情報伝達を図るため、市内団体、企業等の後援や協賛を募る。							②課題・特記事項等	
博物館②	**麦島勝撮影写真デジタルアーカイブ事業（3ヶ年継続）**	①具体的目標	①郷土八代が全国に誇る写真家麦島勝氏より寄贈された写真作品約4，000点の、デジタル化による永久保存を図る。 ②作品に関する情報の整理とアーカイブの作成を行い、成果をホームページ等により公開し、市内外へ向けた幅広い情報発信を行う。	①平成27年度12月まで 写真約4，000点のスキャンニングを終了する。 ②平成27年度末まで 〇画像のデータ（表題、撮影場所、解説）について1，300点程度を整理し、パソコンへの入力を終了する。 〇平成27年度整理終了分については、平成28年度の年度当初より、ホームページにより公開する。 〇平成28年度～29年度についても、各年度約1，300点程度のデータ整理と入力を行い、平成29年度末に事業を完了する。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	②写真データの整理を正確かつ計画的に行う。							②課題・特記事項等	

課重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等 課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等	変更内容	中間レビュー （10月1日時点） ・上半期（４月～９月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（１０月～３月）に向けた課題等	中間進捗度	目標の達成状況（3月末時点見込） ・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	次年度に向けて（引継ぎ事項） ①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
博物館③	**博物館施設整備事業**	①具体的目標	老朽化が進む空調熱源機のオーバーホールを行い、機器の健全な運転による安全かつ快適な展示環境を来館者に提供する。	全館空調のための大型の熱源機2台について、部品交換、洗浄などにより機器のオーバーホールを行う。夏の高温期が本格化する以前、6月中の事業完了を目指す。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	館の諸事業（特に展示や貸会場）に支障が出ないよう、展示スケジュールとの綿密な調整を行い、事業を実施する必要がある。							②課題・特記事項等	
博物館④	**博物館展示資料調査事業**	①具体的目標	八代に残る歴史・文化に関わる諸資料の所在確認と現状把握を行うため、情報収集や資料台帳の整備、調査報告書の刊行などを行う。本事業については、旧八代城主松井家伝来の古文書約1万点の調査・整理と台帳化、調査報告書の刊行を中心に行う。	○6月中旬の1週間、250点程度の古文書の撮影、整理を行う。 ○年間を通して、200点程度の古文書の解読を行う。 ○解読の終了した古文書について、年度内に調査報告書18を刊行する。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	松井文庫所蔵古文書調査事業は、平成6年度より開始、継続中の事業である。 総計約1万点のうち、6割程度の調査を終了している。 現在、調査報告書17までを刊行している。							②課題・特記事項等	